

県立延岡病院心臓脳血管センターハイブリッド手術室整備について

1 事業の目的

県北地域の中核病院である県立延岡病院において、心筋梗塞や脳卒中、重症外傷など一刻を争う救急疾患に係る医療提供体制のさらなる充実・強化を図るため、心臓脳血管センターの第三室としてハイブリッド手術室を新たに整備する。

2 事業の概要

(1) 事業費

551,618千円

(2) 事業内容

① ハイブリッド手術室整備工事 51,618千円

手術室と同等の空気清浄度を保ち、侵襲性の低い血管内治療と外科手術のいずれにも対応できるハイブリッド手術室を整備する。

② 医療器械整備 500,000千円

高精細な血管撮影装置や手術台等のハイブリッド手術室として必要な関連器械一式を整備する。

3 事業の効果

(1) ハイブリッド手術室整備により、高精細な血管撮影を行いながら手術を行うことが可能となるほか、カテーテル治療から外科的治療への緊急的な切替えにも対応できることとなるなど、県北地域の循環器疾患、脳神経疾患、外傷等に係る医療提供体制の充実・強化が図られる。

(2) 医療提供体制の充実・強化に伴い、多くの症例に対応できるようになるため、病院機能が向上するとともに、研修施設としての魅力が高まることで若手の医師確保にも高い効果が期待できる。

4 今後の予定

令和4年度 実施設計・施行

令和5年度 稼働開始

参考①：心臓脳血管センター第1室



参考②：心臓脳血管センター平面図

